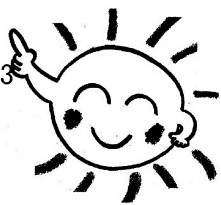


SUNSHINE

第64号 2012年 5月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com
 URL http://www.taiyou1991.com/



太陽開発 検索 クリック!!

賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します!

楠田様ご夫婦

今回ご紹介させていただきます『楠田ビル』のオーナー様は、上之園町にお住まいの楠田様御夫婦♪
 現在のビルにご自宅を建替えられる前は、日本家屋の建物で、楠田様のお母様にご自宅で琴を生徒さんに教えていらしゃいました。家から眺める庭園がすごく気に入っておられたそうです。
 (私も始めて見た時は、ビックリ!! こんな庭が自宅にあるなんてすご〜いと思いました)
 庭の植木も定期的に、庭師さんに手入れをしてもらい、今も大事にしていっぱいあります
 (自慢の一つです)

最近、小型犬のプードルを飼いました。名前は『フク君』♪
 子供さんも県外におられ、旦那さんもお仕事でお忙しいので
 毎日の散歩は、奥様の日課になっています。
 フク君を飼い始めてから、いい事ばかりがおこっているようで、
 子供さんも旦那さんも家に帰ってくるのが、楽しみみたいですよ☆
 ps.私にもいい事があります様に〜フク君を触らせてもらいました(永吉)



愛犬「フク君」



とんかつ ごっち



今回ご紹介するお店は、騎射場電停から徒歩6分の場所に5月10日にオープンした「とんかつ ごっち」さんです。
 オーナーである後藤様は、昨年まで、種子島で「とんかつごっち」を経営されており、この度鹿児島市に移転してこられました。
 メニューはもちろんトンカツメインで、他にもいろんなメニューがあります。中でも、私が今回注文したロースカツは絶品!! 宮崎県産のきなこ豚を使用しており、ジューシー肉厚で、脂にも全く臭みがなく、最後の一口まで美味しくいただくことができました♪こだわりは注文を受けてから1枚1枚パン粉付けをすることや、ソースは手作りの甘めのソースでこれまた絶品!
 お屋は15食限定の1コイン500円のメニューもあります! 皆さんも是非1度食べてみてください☆

☆オーナー☆
 後藤様夫妻
 元気いっぱい
 素敵な笑顔で
 出迎えてくれます
 (^o^)-☆



☆後藤様夫妻☆



ヒレカツ



チキンカツ



ロースカツ



カツカレー

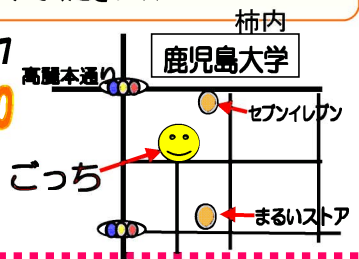


カウンター席



駐車場完備☆

鹿児島市荒田2丁目59-7
 TEL 099-254-7030
 営業時間 11:00~22:00
 ラストオーダー 21:30
 定休日 日曜日



~守屋の休日~(笑)

先日のG・Wに連休で熊本に行ってきました。そう!!研修旅行のリベンジをしに、『熊本城』へ!!天気が心配でしたが見事に晴れたのでよかったです(^o^)/5/2の昼過ぎに出発、熊本についたのは16時頃でした。少しホテルで休憩をしてからアーケード散策をして、ディナーへ♪その日は熊本でも有名な(?)馬肉焼肉の『らむ』に行ってきました!この店は「桜なっとう」(馬刺しと納豆を混ぜた食べ物)発祥の店との事だったのでもちろん食べました♪馬刺しも新鮮でしたし、何より馬肉を焼いて食べるのが初体験でとても美味しかったです。少しお値段がはりましたが、食べてよかったです。機会があれば皆様も是非!!馬ホルモンと心臓の血管もコリコリしてて美味しくて、つついビールが進んでしまいました(汗)その後は真面目に(笑)ホテルに戻り、部屋で晩酌をしながら寝てしまいました。運転疲れでしょうね(-_-)

2日目は早起きをして、ホテルの朝食バイキングへ♪朝からモリモリ食べて、いざ念願の熊本城へ!早い時間だったので駐車場もスムーズ♪武将(今回は書きませんが熊本城には武将が3人います(笑))に挨拶をしながら一目散に『本丸御殿大広間』へ!研修のときは1/3しか観れなかったのが、今回はじっくり観れて大満足♪その後、『宇土櫓』も見学しました。両方とも当時の壁の塗り方や屋根の構造やら昔の技術の説明があり一人でわくわくしてました(笑)。

次は熊本城から下りた所に最近オープンした『城彩苑 桜の小路』へ行きました。ここは、城下町をイメージした街並みで、いろんなお店がありました。ちょっと小腹がすいたので、『馬肉メンチカツ』と『馬肉ソーセージ』、『うにコロケ』を買ったのですが、どれも美味しくて昼間なのにビールが恋しくなりました(笑)運転さえなければ・・・(涙)この『桜の小路』の中には「歴史体験ゾーン」という施設があり熊本城の石積み体験(ミニチュア)やカゴ乗り体験や歴史の勉強映像が流れていて、小さな子供に混ぜてはしゃいでしまいました(笑汗)。『桜の小路』を満喫した後は、『加藤清正神社』にて参拝を済ませて熊本をあとにしました。

次に向かった場所は、鳥栖の『プレミアムアウトレット』今回は下道で向かったのですが、連休中で車が多かったです(涙)。途中で、親友の家に寄り、お土産を玄関に置いて、ついにアウトレットに到着!!ここ人が多い・・・何とか車を停めて中に入っても人!人!人!!最初は何も買うものはないだろうと思っていましたが、見ると欲しくなるのが人の性。バレーボールの練習着を衝動買いしてしまいました(汗)他にティファールのフライパンセットを買いました(笑)一通りお店を回り他に買うものが見つからなかったのでもう鳥栖終了!!鹿児島に向けて高速道路を走っていましたが、交通事故があったらしく渋滞(*_*)無事に帰りました。最近、高速道路の事故をよくニュースで見るので皆様も事故を「起こさない」「起こされない」様に気をつけて下さい。

G・Wは食べたり、呑んだりの連続でした(笑)5/4も結局、同級生のやっている店に呑みに行きました(汗)。ただ、いいリフレッシュが出来たので、気合を入れ直して仕事を頑張りたいと思います!!私の自己マン旅行記を最後まで読んで頂きましてありがとうございます。また機会があれば書きたいと思います。[守屋]



本丸御殿大広間



桜なっとう



宇土櫓

今月の一冊 女盗賊プーラン プーラン・デヴィ

No.63



インドの極貧の村に低カーストとして生まれ、わずか11歳で30過ぎのやもめと結婚させられた少女プーラン。虐待の末に婚家を追い出され彼女を待ち受けていたのは、村八分、白昼のレイプ、盗みの濡れ衣、取調べと称する暴行など、いわれのない虐待の限りだった。
 そんなある日、盗賊団に誘拐され、彼女の運命は大きく変わる。
 ジャングルの中を音もなく移動する盗賊たちと行動をともにするうち、プーランは初めて人間として扱われる喜びを感じていた。だがそれも長くは続かない。愛する首領ウイクラムが、彼女の目の前で凶弾に倒れてしまったのだ...
 深い悲しみと激しい憎悪を胸に、彼女はみずから盗賊団を率い、彼女を辱めた男たちへの復讐に立ち上がった。警察官を含む20数人の権力者を射殺し、彼女は反逆の象徴として民衆の英雄となってゆくが...
 貧困層から圧倒的な支持を得て、国会議員に当選した元女盗賊プーランが、いまはじめて彼女自身の秘められた生い立ちを語る。

1958年頃生れる。盗賊の女王と呼ばれ、民衆の英雄となる一方、政府から懸賞金付のお尋ね者となるが、1983年、司法取引に応じて投降、11年の獄中生活を送る。1996年、インド統一選挙に立候補し、国会議員となった。現在も命を狙われているため、24時間態勢の警護を受けている。

前々回、バックパッカー視線の蔵前仁著の『ゴ-インド』、前回は五木寛之著、仏教視点の『百寺巡礼・インド』を取り上げました。そして今回はインドの低カーストに生まれ過酷な人生を強いられた女性、プーラン・デヴィの自伝『女盗賊プーラン』の紹介です。左記の著者紹介は、1997年の本書発行時点のもので、その4年後、2001年7月に彼女はニューデリーの自宅前で射殺されてしまいました。本書を読むと、こんな理不尽な事が起こっているのかと、日本に暮らす私達には信じられない事の連続ですが、インドのカースト制の中であって、低カーストに属するプーランがこのような仕打ちを受けるのは別に不思議ではないらしいのです。しかも、プーラン自身が最下層と思っていた彼女のカースト=マツラの下には、さらに下層の何千という《差別されるべき》カーストがあるというから、さらに驚きです。プーランは後年、ヒンドゥーから、仏教へ改宗しています。前回の『百寺巡礼・インド』にもありましたが、インドでは80%以上がヒンドゥー教徒で仏教徒は極少数派ですが、それでも近年仏教に改宗する人も多いそうです。知れば知る程、不思議さを増すインドです。次回はインドが舞台の秀逸な小説を紹介しますのでお楽しみに!